

## 4 あとがき

国際マンガ研究センターの年次報告集、記念すべき第1号をお届けします。

本センターの活動は2018年度には足かけ13年目を迎えます。その間、ずっとセンターの運営に携わってきた身からすると、もっと早くこうした媒体を発行すべきだったと反省する一方、ようやく自分たちの活動をじっくり振り返る時機が熟したのかなとも感じています。

もちろんこれまでも、省庁などの公的事業に関わる活動報告をまとめたことはあります。ただ、それらの場合は事業の評価対象となるため、平たく言えば、審査員の顔を思い浮かべたり、マンガやマンガ研究への関心が薄い読者を強く意識したりと、どこかよそ行きの説明や文体を選んできたのも事実です。

翻って本報告書では、マンガ研究者だけでなく、マンガの創作や出版に関わる当事者、マンガ関連施設の運営者、マンガ展示を実施する学芸員、マンガによる地域振興を進める自治体など、マンガを対象としたさまざまな活動への理解や興味を自発的に抱く人たちを宛先に想定しました。

そのため、大学の研究機関が発行する媒体

としては、少し砕けすぎた感も否めません。ただしそれは、大衆文化・娯楽読物である「マンガ」に内在するポピュラリティへの敬意と共鳴、そして、既存のディシプリンやフォーマットが揺らぎ続けている近年の「研究」の在り方への問題提起を込めた結果でもあります。

大局的かつ本質的な観点によるセンター長の巻頭言から、微細な見開き頁の効果について考察した研究論文、展示・講演・ワークショップを柱とした各種イベントの実施報告、韓国・シンガポール・日本のマンガ事情を比較した巻末マンガまで、さまざまに「国際マンガ研究」の現在を感じ取っていただければ幸いです。私たち京都精華大学国際マンガ研究センターは、「国際」や「マンガ」はもちろんのこと、「研究」そのものへの問いかけを不断に発していきたいと考えています。その足跡の記録として本報告書をご味読くださいますよう、今後ともよろしく願いいたします。

2018年3月1日

国際マンガ研究センター教授 吉村和真

### 京都精華大学国際マンガ研究センター 運営体制 (2017年度)

センター長 島本 洸  
研究顧問 吳智英  
センター専任教授 吉村和真  
研究員 伊藤遊、應矢泰紀、倉持佳代子、雑賀忠宏、ユー・スギョン

### 所在地・お問い合わせ先

京都精華大学国際マンガ研究センター 〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル 京都国際マンガミュージアム内  
TEL: 075-254-7414 (代) / FAX: 075-254-7424 Web サイト: <http://imrc.jp>

### 【京都精華大学国際マンガ研究センター年次報告書 (2017年度)】

発行日 2017年3月31日

発行元 京都精華大学国際マンガ研究センター

〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル 京都国際マンガミュージアム内

TEL: 075-254-7414 (代) / FAX: 075-254-7424

制作 高橋藍 / 榎原充大 表紙デザイン 高山燦 編集 島本洸 / 雑賀忠宏 / 伊藤遊